

関係性精神療法セミナー  
臨床における多様性  
～ジェンダー、地域、世代、学派～

このセミナー・シリーズは、2011年に第1回が開かれ、今年で第13回目を迎える。関係精神分析（関係論、関係性理論、関係性精神療法）は、対象関係論、サリバン派、コフォート派、間主観性理論、自我心理学などを包括的に含み、現代のアメリカの精神分析の新しい流れを総括するものである。

これまで本セミナーでは、エナクトメント、動機づけシステム、フェミニズム精神分析、無意識的空想、治療者の脆弱性など、精神分析の根幹に関わるテーマを取り上げ、基本に立ち戻りつつ、その考えを再検討してきた。これらのテーマは、ほかのセミナーでは取り上げられることの少ないテーマで、そこに本セミナーの独自性がある。

今年も、重要であるが普段省みられることの少ないテーマを選んだ。臨床実践には一つとして同じものはない。一方で、精神分析の各種理論はそれぞれある程度一般化された臨床実践のイメージを提供する。多様性が叫ばれる現在、私たちは、精神分析のどこに、どのように、どのような多様性を見出すことができるのだろうか。あるいは、世の中の多様性は私たちの臨床実践にどのように影響を与えているのだろうか。本セミナーでは、ジェンダー、地域、世代、学派といった切り口から、このテーマについて論じてみたい。初學者にとっても、臨床経験豊かな治療者にとっても、治療者としての自分を振り返る上で立つことだろう。当日は、アンケートなどを用いながら、参加者と積極的に対話を進めていきたいと考えている。

**参考文献：**

吾妻壮著（2019）『精神分析の諸相：多様性の臨床に向かって』（金剛出版）

岡野憲一郎著（2022）『解離性障害と他者性—別人格との出会いと対話』（岩崎学術出版社）

富樫公一著（2021）『当事者としての治療者—差別と支配への恐れと欲望』（岩崎学術出版社）

- ◆日 時：令和5年7月2日（日曜日） 午前10時～午後3時  
（進行具合により多少の延長も考えられます）
- ◆と ころ：全面的にオンライン（ZOOM）で行う
- ◆発 表 者：長川歩美（A&C 中之島心理オフィス）・富樫公一（甲南大学）・岡野憲一郎（本郷の森診療所）・吾妻壮（上智大学）
- ◆司 会：岡野憲一郎、富樫公一
- ◆受 講 料：5,000円
- ◆定 員：60名
- ◆申 込 方 法：参加申込書にご記入の上、郵送またはFAX・Eメールでお申し込みください。  
受講の可否は申込書に記載のメール宛にご連絡いたしますので、振込み先をご確認の上、受講料をお振込みください。
- ◆申 込 先：〒160-0004 東京都新宿区四谷3-4 SCビル6階  
小寺記念精神分析研究財団セミナー事務局 FAX 03-3350-9749  
E-mail：[kodera.kt@nifty.com](mailto:kodera.kt@nifty.com)
- ◆申 込 期 限：令和5年6月26日（月曜日）

主催：小寺記念精神分析研究財団

No. \_\_\_\_\_

# 関係性精神療法セミナー参加申込書

## 「臨床における多様性」

### 2023年7月2日（日）

本参加申込書は、EメールまたはFAXにてお送り下さい。※Eメールの場合は、件名「7月2日開催セミナー申し込み」として、本文に下記必要事項をご記入下さい。

**E-mail kodera.kt@nifty.com     FAX03-3350-9749**

〒160-0004 東京都新宿区四谷3-4SCビル6階  
小寺記念精神分析研究財団事務局

申込期間 **6月26日（月）** まで期間厳守

申込 月 日

フリガナ 氏名			(19 年生)
勤務先			
所属		職種	経験年

(どちらかを○で囲んでください)

自宅 ・ 勤務先

連絡先 住所	〒		
自宅	電話	FAX	
勤務先	電話	FAX	
e-mail アドレス			

#### 参加費：5,000円

\*先着順に受け付けます。参加の可否については、受付後順次申込書に記載のEメールアドレスに連絡いたします。その際振込先もご案内いたします。  
定員になりしだい締め切ります。

本セミナーをどのようにして知りましたか？該当する箇所に○を付けて下さい。  
郵便 ・ ホームページ ・ メール ・ 知人の紹介 ・ その他（                      ）

※記載いただいた個人情報は、セミナーのご連絡及びご案内のみに使用いたします。